

TANSAN HISTORY MAP



ウィルキンソン タンサンの創業者、
英国人ジョン・クリフォード ウィルキンソンは、
1889年(明治22年)頃、狩猟の途中に立ち
寄った宝塚で優れた天然炭酸泉に遭遇し、
瓶詰にして発売することを思い立ち、
天然炭酸水の販売を開始しました。

【住所】西宮市宝生ヶ丘1丁目24-11

【開館時間】平日:9時~16時(12時~13時は閉館)
土曜日:9時~12時(日曜祭日は休館)
※開館時間中の観覧は自由。



ラベル貼をおこなっている様子



炭酸工場濾過池の様子



当時の源泉湧水口



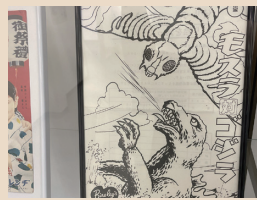
記念館内ジオラマ展示



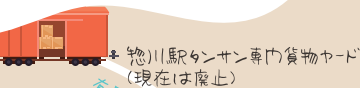
記念館内ゆかりの品の展示



当時の記念品の展示



ウィルキンソンゆかりのポスター



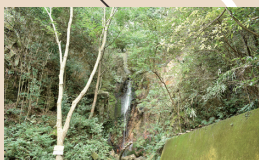
惣川駅タンサン専用貨物ヤード
(現在は廃止)



日本一幅の狭い橋?TVの取材も
多数有り



「ウィルキンソン タンサン」のみの自動
販売機



推定15mから流れ落ちる滝。
幻想的な雰囲気を感じ出す。



たんさん水湧出地矣



「ウィルキンソン タンサン」のみの自動
販売機



出典:しのみやデジタルアーカイブ



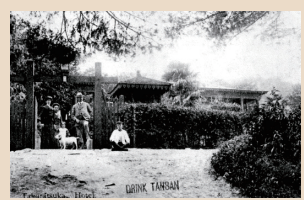
石碑と説明板



紅葉谷工場
(現在は閉鎖、現在は不詳)



タンサンホテル
現在はマンスンに変わっています



タンサンホテルの全景写真



1904年(明治37年)、兵庫県有馬郡塩瀬村生瀬(現西宮市生瀬武庫川町)に工場を移転、1990年(平成2年)の閉鎖まで約90年にわたり、稼働していました。
白い外壁、赤い柱の印象的な工場建物は、ハーフティンバーのスタイルを色彩で強調し、自然と人工の調和した景観は、西宮北部のランドマークとして長く愛されていました。
現在まで続く、ウィルキンソン炭酸水のイメージは、この建物と分かちがたく結びついていると言えます。

生瀬橋
生瀬水道橋
176号線
有馬街道
惣川
宝塚池

見返り岩
丁字ヶ滝
長寿が丘

月見山

JR宝塚駅

阪急宝塚駅

石碑
たんさん水
のこにあり

ウィルキンソンのみの
自動販売機

ホテル
若水

花のまち

宝塚大劇場

宝塚市立
手塚治虫記念館

宝塚市立
文化芸術センター